あとがき

　東京弁護士会の会派である法曹親和会は、毎年、弁護士・弁護士会に関わる諸課題について、政策綱領を公表し、提言を続けてまいりました。

　2017（平成29）年度も、昨年度と同様に、特に重要と考えられる7つの課題について、『重要課題と私たちの取組み　2018』と題する政策小冊子を発刊するとともに、法曹親和会ホームページ上にＷｅｂ版として、諸課題を網羅した『2018　法曹親和会政策綱領』を発表いたします。

　『重要課題と私たちの取組み　2018』は、法曹親和会会務委員会の部会・ＰＴ内において議論を重ね、政策にまとめ上げ、Ｗｅｂ版の『2018　法曹親和会政策綱領』は、各分野に精通された会員に執筆を担当していただき、さらに、会務委員会政策綱領部会での検討を経て、公表に至ったものであります。

　法曹親和会としては、この政策綱領と政策小冊子が日弁連・東弁の政策の前進に寄与するものと自負いたしておりますが、ご一読された皆様から、忌憚のないご意見をいただき、あるいは、活発な議論の一助となれば幸いです。

　最後に、部会・ＰＴ・執筆担当の先生方、政策綱領部会の鍛冶良明部会長はじめ同部会委員の先生方、政策綱領・政策小冊子の企画から発刊・発表までを担当された法曹親和会の執行部の先生方には、ご多忙の中、多大なご尽力をいただき、ここに深く感謝申し上げます。

　　　　　　　　　　　　 　2018年1月

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　法曹親和会会務委員会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　委員長　　山　中　尚　邦